

地域教育推進ネットワーク東京都協議会

キャリア教育、ボランティア活動などのテーマをはじめとして、地域の様々な教育活動をしている団体や指導者が学校教育にかかわる機会が増えてきました。企業やNPO、芸術団体などでも、それぞれが持っている専門的な技術や知識を学校に活かしていく社会貢献の機運も高まっています。

「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」は、子どもたちの教育活動に、企業、NPO、大学等の専門的な教育力を効果的に導入するためのネットワークづくりをめざした組織として、東京都教育委員会が平成17年8月に設立しました。子どもたちが多様な大人と出会い、新しい体験をする中で、社会性を育み、積極的に学ぶ意欲をもてるような教育環境の整備を目指していきます。

平成19年度の「地域教育推進ネットワーク東京都協議会」は、これまでの取組みをより効果的に展開し、新しい教育基本法の考え方に対応していくため、「地域と学校の連携・協働の推進」を活動目標に据え、以下の3つを活動の柱として事業を実施します。

〈平成19年度の活動の3本柱〉

1. 地域の教育力を再構築する取組を進める
2. 都立学校を支援する取組を充実させる
3. 企業・NPOとの連携・協働を進める取組を活性化させる



I 課題別部会

4つの課題別部会を設置し、具体的な教育プログラムの開発や実践を行ないながら、教育活動を支援します。

II 東京都生涯学習ホームページを活用した情報提供、情報交換の推進

- ・教育支援・人材プログラムバンク

子どもたちの教育活動を支援するプログラムを会員の企業・団体等が登録。学校の授業や地域のイベント等で利用できるよう、情報を提供しています。

- ・会員団体の教育支援の事業紹介
- ・学校を支援する地域の活動、団体の紹介
- ・子供の安全・安心コーナー

III 都民や教育関係者への事業周知

「みんなの生涯学習」での事業紹介や、各地域での事業実施を通じた広報活動など

